

進路だより

令和5年12月22日(金)
岐阜県立恵那特別支援学校
進路支援部 No. 4

今回は、11月に行われた恵那市・中津川市 企業・福祉事業所等合同説明会と高等部1年生対象の企業内作業学習、学校卒業後の進路についての概要、小学部での取組等についてお知らせします。

◇恵那市・中津川市 企業・福祉事業所等合同説明会

11月16日(木)に、東美濃ふれあいセンターにおいて恵那市・中津川市主催の「恵那市・中津川市 企業・福祉事業所等合同説明会」が行われました。高等部と中学部はもとより小学部の保護者も参加され、卒業後の生活への関心の高さがうかがわれました。

当校の生徒や卒業生が実習や就職をしている福祉事業所や一般企業、支援機関等に数多く出展していただき、それぞれのブースで、実物や動画、写真等を見ながら、具体的な仕事内容や職場環境等について説明していただくことができました。

高等部1、2年生と中学部3年生は授業の一環として参加し、保護者と一緒に事業所等のブースを回りました。事前に考えてきた質問を基に、緊張しながらも積極的に質問をする姿やメモを取る姿がみられました。

【生徒の感想】

- ・緊張したけれど、授業で考えた質問が言えて良かった。
分かりやすく教えてもらえてうれしかった。

【保護者の感想】

- ・説明を聞きたい企業や事業所が多数あり、良かった。
- ・まだ子どもは小学部だが、先のことを考えるといろいろな事業所を知っておくのは大切だと思った。



【参加者の感想】

【説明会会場の様子】



◇企業内作業学習[高等部1年生] 12/12(火)~14(木)、1/30(火)~2/1(木)

進路だより No.1 の【実習等について】の中では紹介していませんでしたが、高等部1年生は授業の一環として企業に出かけて行う体験実習がありますので、紹介します。

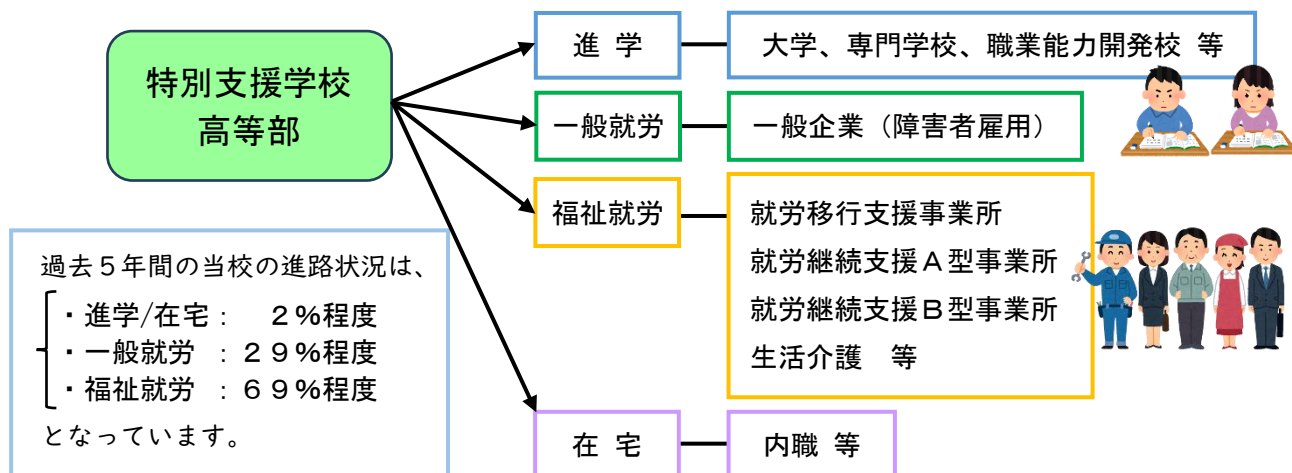
「企業内作業学習」は、学校内での作業学習に加え、企業内での作業学習を行うことで、企業で働くために必要な力を知ることと、自分にどんな仕事・職種が合っているかを知るための学習となります。ここで気付いたことや身に付けたことを、学校内での作業学習で生かしたり、2年生からの現場実習先を選ぶ際に参考にしたりします。

このような目的から、現場実習（高等部2・3年生で実施。卒業後に自分が就職を考えている事業所で行う）とは異なり、実施期間は3日間ずつと短めに設定しています。

対象生徒については、作業学習や校内作業実習等の様子から、卒業後に一般就労または就労継続支援A型事業所（どちらも雇用契約を結ぶ）が考えられる生徒としています。

◇高等部卒業後の進路について

合同説明会で卒業後の進路について考える機会がありましたので、高等部を卒業した後、どのような進路先があるのか概要をお伝えします。



◇小学部の取組

小学部では「はたらく」「くらす」「たのしむ」をベースとして、毎日の学習や生活への取組を大切にしており、その取組が卒業後の進路につながっていくと考えています。学校卒業後、支援の手を借りながら、自分で身の回りのこと（着替えや食事、余暇活動や買い物など）をしながら社会生活を送っていきます。将来を見据えた長期的な視点を持ち、小学部の段階では、まずは自分の身の回りのことからスタートし、基礎作りをしながら、中学部、高等部へとつなげていきます。

はたらく

- ・さまざまな役割があることを知る。
- ・係活動を通して、頼まれたことなどができる。



向きを間違えずに、連絡帳を入れる仕事を頑張っています。

くらす

- ・着替えやトイレ、食事など、日常生活動作を獲得する。
- ・あいさつができる。



登校後、カバンの中身を自分で片付けます。

たのしむ

- ・学習を通して好きなことを見付ける
- ・好き・嫌いを自分なりの方法で表現する。



教材を見て選択し、楽しい気持ちを表情で伝えます。

学校生活、自宅での生活を充実させるためにも、

- ・生活リズムをつくる
- ・健康な身体づくり など

「健康面」も意識しながら、基礎体力の向上、健康の維持・増進に努めましょう。

昨年度の高等部卒業生の進路先一覧や、過去4年間の現場実習先一覧を、当校ホームページの進路情報欄に掲載しています。ご覧ください。

【恵那特別支援学校 HP】

[URL] <https://school.gifu-net.ed.jp/ena-sns/>

学校HP QRコード →
スマホの読み取りカメラから
アクセスできます。

